

文化会館補修工事に絡む重大な問題

市民は利用者や市民の声を聴くべき

三島市民文化会館は91年(平成3年)に開館し、27年が経過していることから、さまざまな点での改修や設備の更新が必要になりつつある。そのため市としては今後順次改修の取り組みを行うようである。

ところが、その工事について市民の声や利用者の意見聴取等を何もしないまま計画が進められてしまっている。昨年、文化振興の所管が教育委員会から市長部局に移管された。文化行政に商業主義、上位下達主義が浸透することの恐れを指摘してきたが、今回の利用者無視、秘密主義はその弊害の表れではないか。

市民文化会館は市民の税金を基に建設され、民間の指定管理者に委託運営している。しかし、あくまで市の施設であり、毎年1億円以上の指定管理費が業者者に支払われている。

三島市の文化振興基本条例によると、基本理念として、1.市民の権利として、市民が等しく文化活動を行うことが出来るような環境の整備を行うこと。
2.市民の自主性、及び創造性並びに多様性が尊重されること。
3.地域の歴史や風土の中で、はぐくまれてきた伝統の保護継承とともに、地域の特色を生かした新たな文化の創造に配慮すること。
4.市、市民、文化団体、学校及び事業者との連携への配慮の必要。などがのべられている。

三島市は、利用者、市民への積極的な情報提供はおろか、具体的な意見聴取もありません。19年10月から1年間の休館の上での改修計画を進めようとしている。

1年間の休館は、定期的に利用している伊豆市民劇場等の活動と運営にとっては致命的な打撃となる。

伊豆市民劇場はそのことについて、現在、市当局に話し合いを求めて、市に提出する「要請書」への市民の賛同署名を集めている。

60周年を迎えた「伊豆市民劇場」は、数ある市内の市民文化団体の中でも、長い歴史と実績を積み上げた団体でもあり、文化都市三島を文字通り下支えしてきた団体である。しかし、その活動に対して一顧だにしない今回の三島市の対応については、市民の思惑を察しない活動と運営にとつては致命的な打撃となる。



三島市民文化会館全景

今年の7月は異常気象か

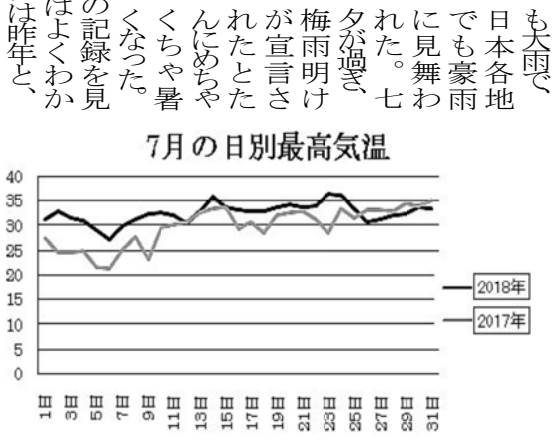
三島観測所のデータから見て

今年の7月は暑かった。西日本豪雨の6、7日と台風12号の通過した28、29日以外は雨らしい雨は降っていない。

今年7月の日別最高気温の様子が、最高気温が平均より高く湿度が多かったため、身体に堪えがたい暑さとなった。

過去4年間の最高気温の平均値は下のようである。これから見ると

2015年	2016年	2017年	2018年
29.9	30.5	31.8	32.6



今年だけの異常ではなく、地球温暖化の傾向の現れで正常な変化ではないかとも思われる。来年、再来年との傾向が続くことが予想される。ちなみに乱暴であるが、最高気温の平均と最高湿度の平均を使って不快指数を計算すると、湿度はあまり変わらぬが、気温が上昇傾向にあるので、当然ながら不快指数も上昇傾向となる。

また、台風12号の進路もおかしかった。台風11号、12号は続いて北太平洋上で発生した。11号は強い太平洋高気圧の端に沿って北上し、東にそれたが、12号は上空の寒気塊に誘導されるように夏台風特有な迷走をした。しかも史上まれな(理科年表を見ても、上陸

した台風では初めて)東日本に上陸し、西に抜けるという異常な進路を取った。当初の予想では伊豆半島に直撃するのではないかということで、緊張した場面があったが、実際の上陸は東海地方であった。しかし週末の出来事であったため、各種のイベントの中止延期があった。

専門家にいわせると夏台風の迷走はそんなに珍しい現象ではないという。今までは日本列島の遙か南の海上の出来事であったのが、今年はその現象が日本列島上の位置まで北上して、うろついたりという事らしい。しかし、お天気は西から東に変わるものだとすり込まれてる日本人にとっては非常に異常な現象として戸惑った。

省エネと再エネ発電だけで電気は余る

二〇一五年三月末、約8800万kw(原発22基分)が再生エネルギーとして発電設備認定されました(太陽光97%)。これらがすべて稼働すれば大電力を除く再生エネルギー発電だけで一億二千kwとなり、原発30・5基分となります。原発38基が稼働していましたが、二〇一〇年、54基の原発中38基が稼働していました。

二〇一四年に二〇一一年の電力需要は11・5基分減少したことで、26・5基が必要となります。

ところが、設備認定された再エネ発電が100%稼働すれば30・5基、26・5基の電力が余ります。4基分の電力が余ります。

今後は省エネと再エネ発電で、おつりがくるほど十分やうていけるのです。危険でべらぼうにコストの高い原発を稼働させる理由には全くありません。

暑い夏を乗り切ろう ハッカ油

【暑対策】1. シャンプー、ボディスロープにプラス。いつものシャンプーやボディスロープに1〜2滴、ハッカ油を余分に添加する(腕の内側などではないか、チェックし、強い臭いも解消。刺激が強いので入れ過ぎに注意)。2. 「ハット」スプレーにハッカ油を垂らす。お風呂上がりにも汗をかき、爽快感が続く。シャワーの最後に洗面器にお湯を入れてハッカ油を一滴垂らし体にかけても。3. 濡らしたタオルにハッカ油を加えて体を拭くと涼しく汗蒸か容器に精製水100mlと重曹50〜60滴加え振り混ぜ、さらに水を100ml入れ、ハッカ油をかけても。

【防虫】1. ゴキブリや蟻等の通り道にハッカ油を数滴垂らした小皿を置く。ティッシュやガーゼ、コットンなどにハッカ油の量に気をつけておけば子どもにも安心して使える。長時間の効果はないので定期的に付け直すこと。網戸に吹きかけても。

ひろばおすすめshop 自家焙煎「風珈」



水辺の文学碑通り「風珈」

大宮町1-10-23 055-987-7018

私の本棚より

「ニーチェが京都にやってきて17歳の私に哲学のことを教えてくれた」

原田 まりる 著
ダイヤモンド社 刊

どんな理由から人はこの本を手にとるのでしょうか。表紙絵が好み、17歳くらいの若者、もしくは若者がどんなことを考えているか興味がある、ニーチェなど哲学者や哲学に興味がある、京都という土地に思い入れがある人、私は、まず軽く読めそうなので、そして哲学が人間相互にどう作用するのかに興味があり、「ハー」と解するの、ハッと覚醒させてくれるもの。」とあります。これがすね。

この春 西浦にリノベーションで ひっそりオープン!!

自然農のお店&体験の宿
廻遊 -KAIE-

■自然農のお店
営業時間：11:00~16:00
日・月・火のみ
西浦みかん ストレートジュース
ドライフルーツ 農作物加工品
手作り品 様々な量り売り致します!

■体験の宿
農作業体験もできます。
お問い合わせください。
〒410-0243 沼津市西浦久料144-8
TEL: 090-3836-4583
FAX: 055-919-5552

熱中症対策にもおすすめ

ミネラル醋酢ドリンク教室

御予約にて開催いたします

費用 3500円(材料費を含む)

連絡先 駿東郡清水町徳倉あんさ
電話: 070-6410-7538(ここの)

はたけひろばで育った馬鈴薯はいかが?

キタマカリ

1kg 200円でお分けします
発送、配達を承ります(発送は実費)
皆様のご支援をお願いします
連絡先 080-3061-1561(原田)
090-3432-5718(小野)

ひろばパソコン教室のご案内

スマホ買ったけど使いこなせない(;>)

第2・4水曜日 午後7時~8時半

市民ひろばにて **1回1000円**
【個別指導対応】
iPad、スマホの使い方、ワード、エクセル、デジカメ、画像処理、3DCADの使い方等
連絡先: 080-3061-1561 (原田)

労働相談受け付けます!

三島ふれあいユニオン

首切り解雇、残業代未払い
職場でのパワハラ・セクハラ
ひとりでも悩まないで相談してください

三島ふれあいユニオンは
全力であなたをサポートします

電話: 090-4216-8417
Eメール: hrwsys@yahoo.co.jp